

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

昨日のドルリアルスポット相場は、ブラジル中銀が再びリバース通貨スワップによるドル買い介入を再開したことで取引開始直後から対ドルでリアル売りが加速し、一時3.27台半ばまでリアル安が進行。米格付会社 Moody'sが、「商品価格の弱さがブラジルの信用見通しの重石になる」との見通しを示したこともブラジル資産売りを誘発し、ボベスパ指数も前週末比1%安を記録した。同社はまた、「ブラジルの信用状況は不透明な政治経済状況を背景に、2017年まで弱い状態が続く」、「原材料価格は今年に入って若干回復したが、未だ2011年の高値の約半分の水準で取引されている」とも指摘。ブラジル中銀が先週29日にスワップ介入を見送ったことについて、マーケットでは、①月末最終営業日であったことから、通例通りの対応、②中銀が介入の効果を見極めるため、しばらくの間介入実施を見送る、との見方が観測されたが、再び日次で1万枚の入札を再開したことから、Goldfajn中銀総裁がスワップ残高の圧縮に引き続き動くものと予想される。

中銀が公表した週次サーベイによると、年末の成長率見通しが前週の3.27%減から3.24%減へ改善が示された他、リアル相場見通しも3.34から3.30へ、僅かながらリアル高方向へ修正。インフレ率(IPCA)見通しについては7.21%に据え置かれたが、2017年末は5.29%から5.20%へ引き下げられた。

マーケットデータ

Indicator		Unit	7月29日	8月1日	前日比	7月1日	1ヶ月前比
リアル	対ドル	BRL	3,2489	3,2655	+0,0166	3,2364	+0,0291
	対円	JPY	31,40	31,35	-0,05	31,68	-0,33
	対ユーロ	BRL	3,6300	3,6460	+0,0160	3,6072	+0,0388
円	対ドル	JPY	102,06	102,39	+0,3300	102,52	-0,1300
	対ユーロ	JPY	114,06	114,30	+0,24	114,16	+0,14
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	57.308	56.756	-552	52.233	+4.523
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	291,2	292,9	+1,7	314,2	-21,3
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	11,81	11,78	-0,03	12,17	-0,39
DI Future Apr17 (金利先物)		%	13,68	13,68	+0,00	13,56	+0,12
3 Months US Dollar Libor		%	0,759	0,759	+0,000	0,653	+0,106
CRB Index (国際商品指数)		Index	181,0	178,2	-2,8	194,3	-16,1

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

